

# 令和5年度シラバス

## 作業療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
作業療法概論 I		講義・演習	嘉納 綾 他	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>作業療法について、その全体像を総合的・体系的に理解する。具体的には、作業療法における作業の概念を理解するとともに、作業療法の歴史と理論を知る。作業療法実践過程の中での評価の重要性を理解する。4つの領域で働いている作業療法士の話を聞き、その特徴と魅力を知る。さらに、対象となる「障害」について理解を深め、「障害をもつ人」の作業の可能性を目指す作業療法の役割について学ぶ。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 作業療法とは何かを説明できる。                  2. 作業の意味と内容を説明できる。                  3. 日本の作業療法士誕生から今日までの経過を説明できる。                  4. 諸外国の作業療法発展の歴史について説明できる。                  5. 作業療法の理論を挙げ、説明できる。                  6. 作業療法の実践過程を説明できる。                  7. 作業療法評価について説明できる。                  8. 専門職に必要な資質について説明できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション 作業療法とは			
2	作業療法における作業とは			
3	障害とは 障害体験準備			
4	障害体験			
5	障害体験発表			
6	作業療法の領域			
7	作業療法実践過程			
8	作業療法の記録と報告			
9	作業療法の歴史			
10	作業療法の理論			
11	作業療法の魅力① (身体障害領域)			
12	作業療法の魅力② (老年期領域)			
13	作業療法の魅力③ (精神障害領域)			
14	作業療法の魅力④ (発達障害領域)			
15	作業療法士に求められる態度・倫理観 まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	55%	到達目標の達成度により評価する		
レポート・課題	35%	障害体験・歴史・理論のレポート及び「作業療法の魅力」講義後の感想文で評価する		
小テスト				
平常点				
その他	10%	障害体験の発表内容等で評価する		
自由記載	再試験は筆記試験を100%として成績判定する			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準作業療法学 作業療法学概論 第4版	能登真一 編		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
「作業」って何だろう 第2版	吉川ひろみ		医歯薬出版	
5W1Hでわかりやすく学べる作業療法理論の教科書	小川真寛 他編		メジカルビュー社	
自由記載				
備考				
<p>授業予定は前後することがある。                  教科書を読む等の予習をしっかりと行うこと。また、グループワーク、発表には積極的に参加すること。</p>				